

ATR

オープンハウス2018

Challenges for Social Issues

~Collaboration, Innovation, and Eco-system Creation~

日時

10/25(木)・26(金)
 13:00-17:00 10:00-17:00

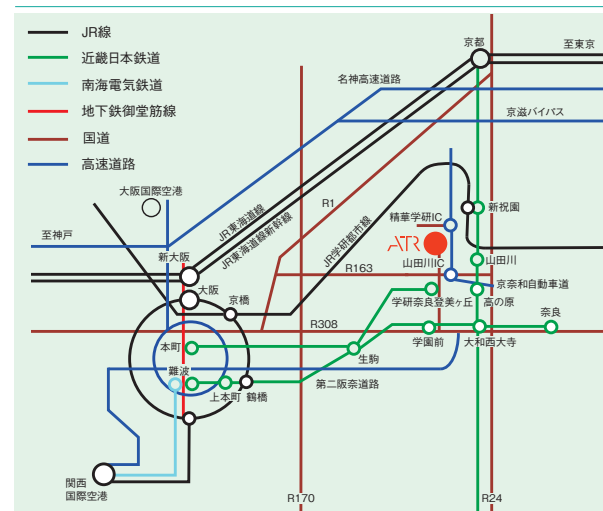
参加費
無料
 事前申込
 不要

会場

ATR 京都府相楽郡精華町光台2-2-2
 (けいはんな学研都市)



交通のご案内



周辺MAP ◎来場者用駐車場あります。



- 近鉄京都線「新祝園」 ■JR学研都市線「祝園」
 →奈良交通バス36・46・47・56・58・59系統
 約15分 ATR下車すぐ
- 近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘」
 →奈良交通バス56・59系統 約15分 ATR下車向い
- 「高の原駅」と「学研奈良登美ヶ丘駅」から、10/25は12:30発、
 10/26は9:30発の無料シャトルバスの運行があります。
 (帰りは、けいはんなプラザより17:15発のみ)。

お問い合わせ

オープンハウス事務局
 電話:0774-95-1176 E-mail: expo-office@atr.jp

ATRオープンハウス 2018

2018年は「Challenges for Social Issues ~Collaboration, Innovation, and Eco-system Creation~」をテーマに、Society 5.0、SDGs、2025年万博などを見据え、科学技術イノベーションによって社会的課題の解決を目指す取り組みをご紹介します。

外部連携のもとに推進する、脳情報科学、ライフ・サポートロボット、無線通信、生命科学に関する最先端の研究成果、関連事業会社による成果展開、事業開発の活動について、講演、デモンストレーションおよびパネル展示によりご覧いただけます。

社長挨拶

来る10月25日(木)および26日(金)に、恒例の「ATRオープンハウス2018」を開催いたします。医療・ヘルスケア・生命科学・ライフサポート分野・IoT関連におけるATRの研究と事業開発の取り組みを紹介させていただきます。創立31周年の昨年は、設立時の志も忘れてはならないとの観点で原点回帰を叫びました。それを踏まえ、基礎研究による社会貢献の観点から、ATRの使命の再確認と、新たな研究課題の発掘と起業に至るプロセスの見直しを進めています。設立当初からATRは海外招聘研究者とともに基礎研究活動を進めてきたことに特徴がありますが、昨今は、けいはんな地区を中心として対外連携による研究開発や事業化に向けた取り組みにも注力しており、そのご紹介もいたします。

また、今年度も「けいはんな情報通信フェア2018」の一環として開催いたしますのでこちらも併せてご覧ください。

皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

株式会社国際電気通信基礎技術研究所
 代表取締役社長 浅見 徹

株式会社国際電気通信基礎技術研究所

URL : <https://www.atr.jp/expo/index.html>

社長講演 10月25日(木) 15:15~15:30

ATRの研究活動と事業展開～使命と新たな研究課題～ 代表取締役社長 浅見 徹

パネルディスカッション「ロボティクスの未来を語ろう」 10月25日(木) 15:30~17:00

趣旨説明 15:30~15:40 これからのロボティクスとは? ATR 知能ロボティクス研究所 所長・ATRフェロー 萩田 紀博

講演 15:40~15:55 健康寿命延長と医療費大幅削減を実現するネットワーク型バイオナノロボティクス 東京大学大学院情報理工学系研究科 システム情報学専攻 教授 生田 幸士 氏

パネルディスカッション パネリスト: ●東京大学大学院情報理工学系研究科 システム情報学専攻 教授 生田 幸士 氏 ●ATR 石黒浩特別研究所 所長・ATRフェロー 石黒 浩 ●(一財)ATR メタリサーチイノベーション協会 代表理事 木戸出 正継 氏 ●慶應義塾大学理工学部管理工学科 教授、電気通信大学人工知能先端研究センター特任教授 栗原 聡 氏 ●(国研)情報通信研究機構 監事、奈良先端科学技術大学院大学 理事 土井 美和子 氏

コーディネーター: ATR 萩田 紀博

総括 16:55~17:00 ATR 萩田 紀博

テーマ講演「社会的課題の解決に向けた研究開発と事業化への取り組み」 10月26日(金) 13:00~15:00

13:00~13:30 社会的課題の解決に向けたATRのコイノベーション活動 経営統括部・事業開発室 代表取締役専務 鈴木 博之

13:30~14:00 脳内イメージ解読技術 脳情報研究所 神経情報学研究室 室長 神谷 之康

14:00~14:30 IoT時代を支える無線周波数資源活用の取り組み 波動工学研究所 所長 鈴木 義規

14:30~15:00 ERATO佐藤ライブ予測制御プロジェクト～基礎研究、イノベーション、起業～ 佐藤匠徳特別研究所 所長 佐藤 匠徳

トピクトーク 10月25日(木)・10月26日(金)

25日(木) 14:40~14:55 大規模脳画像データベースの構築とその利活用～脳・行動データの多変量解析の実例の紹介～ 認知機構研究所 数理知能研究室 室長 田中 沙織

14:55~15:10 三本目の腕のマルチタスク操作 石黒浩特別研究所 遠隔対話サービス研究グループ 主幹研究員 西尾 修一

26日(金) 15:05~15:20 狭空間における無線通信システム間協調 適応コミュニケーション研究所 スマートネットワーク研究室 室長 長谷川 晃朗

15:20~15:35 ATRにおける事業開発の取組み 事業開発室 担当部長 坂野 寿和

15:35~15:50 センサ関連事業における研究成果の事業展開 (株)ATR-Promotions グループ長 足立 隆弘

ベンチャープレゼンテーション ～さらなる成長を目指して～

(株)エーアイなど外部企業のプレゼンテーションを実施 10月25日(木) 13:15~14:00 10月26日(金) 10:10~12:00

展示期間: 10月25日(木) 13:00~17:00 / 10月26日(金) 10:00~17:00

脳情報科学

- 大規模脳画像データベースの構築とその利活用～脳・行動データの多変量解析実例の紹介～
●多臨床拠点での脳卒中運動麻痺患者へのリハビリロボット適用～バイオメカトロニクス技術を活かした臨床現場ニーズの実現～
●脳科学応用に向けた光脳計測技術～簡便で高解像度な脳活動の可視化～ など

ライフ・サポートロボット

- ネットワークロボット館 D
●自然な日常対話を行うアンドロイドの実現 D など



たくさんのロボットをご紹介します!

無線通信

- 狭空間での周波数稠密利用のための周波数有効利用技術～工場内に混在する多数の無線システムの共存を目指して～ D
●電波方式によるワイヤレス電力伝送～バッテリーレス化に向けた無線技術～ D など

生命科学

- 多様なヒト疾患モデルの全身網羅的多器官遺伝子発現地図～疾患予測・診断マーカーや治療ターゲット探索に活用～ など

- 株式会社ATR-Promotions
●脳画像研究のトータルサポート D
●3D ToFセンサを使用した高精度人流計測 D
ATR Learning Technology株式会社
●ATR CALL ～声をだしながら英語の勉強をしよう～ D
株式会社ATR-Trek
●音声認識・翻訳によるコミュニケーション支援 D

- ベンチャー企業
●ブルーイノベーション株式会社 DV
●ユカイ工学株式会社 DV
●株式会社フィット・サッカーロボ株式会社 D
●スプリームシステム株式会社 DV
●アイディア株式会社 D
●エイアイビューライフ株式会社 DV
●WaveArrays株式会社
●株式会社バックテック DV
●株式会社ログバー DV
●株式会社ATR-Incubator

- パートナー企業など
●株式会社テレノイドケア
●株式会社エーアイ DV
●日本ベンチャーキャピタル株式会社
●一般社団法人日本UAS産業振興協議会
●シナジーマーケティング株式会社
●東レ建設株式会社 D
●株式会社グリーンファーム D
●一般社団法人日本砂栽培協会 D
●ヴイストーン株式会社 D